

広報

# いちき 串木野

愛がたっぷいのまち

Ichikikushikino City  
Public Relations



2017年11月20日発行

VOL.145

11  
2017



いちき串木野  
明治維新  
150周年



特集

いちき串木野の高校に行こう



スマホで見られる広報紙  
マチイロ



# いちき串木野の高校に行こう

## 地元の高校って結構いいですよ

いちき串木野には3つの高校があります。県立高校が2校、私立高校が1校。どの学校もそれぞれの特色があり、個性がかぶっていません。これって、結構すごいことですね。

## 市はあなた達を応援します

高校が地元にあるというのは素敵なことです。高校で学び、友を作り、共に夢を追う。若いあなた達の頑張る姿は周りの人に元気を与えます。市は、そうした頑張る高校生を経済面からサポートします。

奨学金制度を始め、部活で九州大会以上に出場する際の経済負担を減らす補助制度。また、県立高校には、その学校の実情に応じた、補助制度を用意しています。

串木野高校・・・高校入学支度金補助（5万円）、部活応援補助（年間1万円）、通学支援補助（通学定期代の2分の1、市内通学4km以上の距離で1万円～）、大学入学金補助（入学金全額）など、9つの補助制度を用意しています。

市来農芸高校・・・1年生は全員寮生活をする決まりのため、1年生には年間5万5千円、2・3年生の寮生には11万円を補助、また地域の伝統行事に参加するなど、地域活性化に貢献した生徒の皆さんに5千円を助成しています。

補助制度について詳しくは市のホームページをご覧になるか、教育委員会事務局に気軽にお尋ねください。

● 問合せ 教育委員会総務課 ☎ 21-5126

地元の高校ってよくね？

なんせ家から近いし。

時間がたっぷり使えるしね。

地域の人もよくしてくれるじゃん。

通学にお金もかからないし。

それどころか、市から

補助金ももらってるじゃん。

まじ、それヤバくね!?



若者言葉の解説

「ヤバくね」

「素晴らしい、おいしい、かっこいい、良い」というような意味でよく使われます。ここでは「素晴らしい」とか「いいよね」の訳が適當。若者皆が使うわけではないことに注意しましょう。



串木野高校で進路目標を達成してみませんか



鹿児島県立

# 串木野高等学校

〒896-0024 いちき串木野市美住町 65 番地 ☎0996-32-2064  
HP <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/kushikino>



体育祭



物理実験

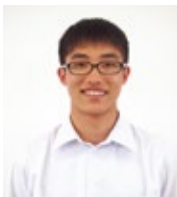
## ここがイイね！私の学校

(2年 諏訪 裕之介さん)



私は現在、国立大学合格を目指し特進コースで日々勉強をしています。串木野高校の内部特進コースでは、平常の授業に加えて放課後課外が設定されていたり、通常の授業よりも進度が速い上に、深い内容で学習することができたりと、大学受験を見据えた環境が整えられています。このコースには、クラスの垣根を超えて同じ目標に向かって切磋琢磨できる仲間がいるので、頑張りがいがあります。加えて、先生方も親身になって教えてくださり、また相談に乗ってくださるので、安心して学習できます。

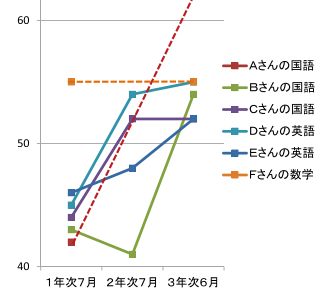
(2年 野村 遵成さん)



私が串木野高校に入学して良かったと思うことは、生徒と先生の距離が近いことです。小規模校ということもあり、先生方が生徒一人一人のことをよく理解してくださっており、困ったことがあればいつでも相談することができます。そして、勉強面では、生徒が授業内容をきちんと理解しているかを確認しながら授業を進めてくださるため、安心して勉強に取り組むことができるのも串木野高校の良さの一つだと思います。ぜひ入学してともに充実した高校生活を過ごしませんか？

特進コースの生徒は、成績も向上しています。進研模試の全国偏差値では数学で55以上をキープしている生徒もいます。

進研模試全国偏差値



偏差値50を超えると国公立大学に合格すると言われてます

部活動もバスケットボール部、バドミントン部等、活発に活動しており、地区大会での上位入賞や県吹奏楽部コンクール銀賞、書道部員の県書道展準大賞等、大会等での成績も徐々に上がりつつあります。また、野球部は同窓会の支援もいただき、4年ぶりに単独チームで県大会に参加しました。

## 学校データ

- ・学科 普通科
- ・生徒数 166名
- ・学校長 富田 逸郎
- ・学校方針 積極、好学、邁進の校訓のもと、良識ある市民、社会に貢献できる市民の育成を図る。
- ・進路 (過去5年分主なもの)  
【進学】東京学芸大、鹿児島国際大、志学館大、第一工業大、鹿児島県立短大、鹿児島女子短大、鹿児島純心女子短大、川内職業能力開発短期大学校、始良高等技術専門学校、神村学園専修学校、鹿児島医療福祉専門学校、鹿児島県美容専門学校  
【就職】いちき串木野市役所、自衛隊、警視庁、日本郵便(株)九州支社、さつま日置農業協同組合、岩崎産業(株)、(株)ニシムタ、(株)コスモス薬品、西日本ベストパッカー(株)、明石屋菓子店、ヤナギムラ
- ・メール [kushikino@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:kushikino@pref.kagoshima.lg.jp)



バドミントン部



至誠・自律・敬愛 21世紀は農業の時代 時代を切り開け

鹿児島県立

# 市来農芸高等学校

〒896-0024 いちき申木野市湊町 160 番地 ☎0996-36-2341  
HP <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/ichiki/>



全国和牛能力共進会 高校生の部5位



農業クラブ全国大会

市来農芸高校には、将来地域や社会を担っていく産業人の育成が期待されています。

本校には近年非農家の生徒が9割ほど入学し、農業に関する学習や実習、地域の特産物を生かした加工品や販売実習、伝統芸能伝承への協力を経て、卒業時には鹿児島大学農学部などの農業関係に4割の生徒が進んでいます。6割の生徒は農業関係以外に進学・就職していますが、今年はなんと、求人票が9月末で1,024枚届き、就職希望者は全員第一希望のところに決まりました。また、短歌・俳句での入賞や部活動の実績も積み上げています。

来年度は農業クラブの全国大会がいよいよ鹿児島県で開催されます。一緒に活躍してみませんか。

## ここがイね！私の学校



(3年 中 香乃さん)

私の通う市来農芸は、農業高校。将来農家になるしか進路がないイメージなので、高校進学を選択肢にすら入れてもらえないかもしれませんが・・・農芸を選び入学した生徒はみんな明るく、笑顔で生き活きとしています。また、全員が自分の夢や目標達成のために努力しています。そして、入学したら1年間は寮に入らなければならないのも農芸の魅力と特色です。寮の唐揚げは本当に美味しいです！ぜひ一度食べてもらいたい！寮生活はこれまでの生活とのギャップからきついことも多くありますが、クラスの壁を越えて友達ができることで乗り越えられ、規則正しい生活を身につけることができます。また、人数が少ないことから多くの場で活躍できるのも魅力です。学校行事も充実して3年間でたくさんの思い出をつくることができます。とりあえずここだけでは伝えることができないので、私たちと一緒に勉強してみませんか！

寮の唐揚げは本当に美味しいです！ぜひ一度食べてもらいたい！寮生活はこれまでの生活とのギャップからきついことも多くありますが、クラスの壁を越えて友達ができることで乗り越えられ、規則正しい生活を身につけることができます。また、人数が少ないことから多くの場で活躍できるのも魅力です。学校行事も充実して3年間でたくさんの思い出をつくることができます。とりあえずここだけでは伝えることができないので、私たちと一緒に勉強してみませんか！



うれしい収穫



寮生活学習の様子



金の桜黒豚プロジェクト

生徒が育てた黒豚「金の桜黒豚」ロゴマークの記者発表。その後市内のとんかつ店で、市来農芸高校産黒豚トンカツメニューとして販売された。

## 学校データ

- ・学科 農業経営科、生物工学科、生活科
- ・生徒数 158名
- ・学校長 本村 信一
- ・学校方針 グローバル化の進展や生徒の実態をふまえ、農業教育を通じて、地域社会や時代の要請に応えうる個性的で創造性豊かな人材を育成する。
- ・進路 (過去5年分主なもの)  
【進学】鹿児島大、東京農大、酪農学園大、東海大、鹿児島純心短大、鹿児島女子短大、鹿児島医療技術専門学校、鹿児島情報専門学校、鹿児島県立農業大学校など  
【就職】新日本科学、かごしま森林組合、JA さつま日置農協、申木野漁業協同組合、岩崎産業、濱田酒造、(株)山野井、鹿児島銀行、イケダパン、ジャパンファーム、指宿白水館、サンロイヤルホテル、医療法人野の花会、公務員など
- ・メール [ichiki-sh@edu.pref.kagoshima.jp](mailto:ichiki-sh@edu.pref.kagoshima.jp)



学校ホームページ





Since 1956

整った環境で仲間達と夢を目指そう

学校  
法人

# 神村学園高等部

〒896-0053 いちき串木野市別府 4460 ☎0996-32-3232  
HP <http://www.kamimura.ac.jp> angel@kamimura.ac.jp



保育科実習



戴帽式

私たちの学園は、『人柄教育』、『個性教育』で高い専門性と国際感覚を備えた人材を育て、思いやりと優しさにあふれた謙虚な人柄を育成し、多くの感動を求め、感性豊かな人柄を育てます。学科は、難関国公立大学、私立大学を目指す文理科、英語に特化した英語国際、部活動に特化した特別能力コースのある普通科、調理師およびパティシエを目指す調理科、看護師を目指す看護学科、保育教諭を目指す保育科とすべての生徒が自分の夢に向けて頑張っています。

## ここがイね！私の学校

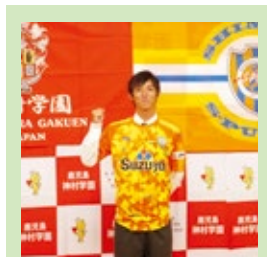


(1年 藏蘭 裕愛さん)

私は専門性にあふれた様々な学科・コースの中で、大学進学を目的とする文理科に在籍しています。入学して良かったことは、いくつもあります。例えば、熱心な先生方がとても多いという事です。問題演習では、分からない問題に対し、分かるまでとことん教えてくださいました。また、ipadを使用する授業もあり、文法や図などがより分かりやすく見えるため、授業の理解度も高いです。これらのおかげで、入学当初と比べ成績も上がってきました。他学科の先生方も、受験前の面接や検定試験など熱心に指導されている光景が見られます。さらに同じ志を持った仲間が多い為、休み時間や放課後の時間も有効に活用できます。野球、ソフトボール、サッカー、駅伝など全国で活躍する部活も数多くあり、全校応援等は学園全体で感動を共有することができます。この豊かな自然に囲まれた落ち着いた学園の中で、大事な高校生活を共に充実させませんか。

## 学校データ

- **学科** 文理科 (特別進学コース・文理コース)  
普通科 (英語国際コース・特別能力コース)  
調理科 (調理コース・パティシエコース)  
看護学科  
保育科
- **生徒数** 1,021名
- **学校長** 神村 裕之
- **学校方針** <<建学の精神>>実学による  
人間性豊かな人柄教育を行う
- **進路** (過去5年分主なもの)  
【進学】東京大、広島大、九州大、熊本大、鹿児島大、早稲田大、慶應大、同志社大、京都外大、ブリティッシュ・コロンビア大、鹿児島国際大、鹿児島県立短大、鹿児島純心短大、鹿児島女子短大など  
【就職】鹿児島県警、自衛隊、城山観光ホテル、モンシェリー松下など



高橋大悟君  
清水エスパルス入団



学校案内電子版



学校ホームページ

# まちひと 元気



なじみの客と談笑する木之下さん

## 待っている人が今日もいるから

走るスーパー木之下商店  
木之下 正廣さん

トラックの荷台を改造した陳列棚には、青果や刺身、御惣菜に調味料、お菓子や日用品などが所狭しと並んでいます。助手席には生花も積まれています。

この車は移動販売車。木之下正廣さんはこの車で2つのコースを週4日かけて2日ずつ回り、市内だけでなく日置市の日吉や尾木場まで車を走らせます。

販売場所に近づくと音楽を流し、来たことを知らせます。停車するのは1コース約15か所。1か所の滞在時間は、5～10分。次の場所で待っている人がいるので、お客さんと談笑しながらも手際よく片付け、次の場所に移動します。

現在のお客さんはほぼ全員が高齢者です。車の運転免許を返納した人、近くに店がなく買い物ができない人、足が痛く遠くまで行けなくなった人などが木之下さんの移動販売車を利用しています。利用する人は決まっ

ており、全部で40人ほど。意外と少ないのに驚きます。ただ、この40人と木之下さんは全員顔なじみです。電球を交換してあげたり、銀行も遠いので両替を頼まれたり、また、姿が見えないときには玄関まで行き安否を訪ねたり、時には介護ヘルパーさんが様子を木之下さんに聞いてくることもあるそうで、お客さんときあいの濃さがうかがわれます。

移動販売は、今から約30年前、木之下さんが41歳のとき脱サラして始めました。以来、販売場所を開拓し、仕入れを工夫してできるだけ安い値段で届けるなどして夫婦で必死に頑張ってきました。

ただ、当時からすると今はお客さんが減り、商売としては「厳しい状況」ですが、当時子育て中だった自分の家族の生活を支えてくれたお客さんに「恩返しのつもりで」移動販売を続けています。

また、「お客さんは皆、人がいいからやめられないんだよ」とも。取材中、会計が千円を超えるように「じゃあこれも」と1品追加で買ったお客さんがいました。「せっかく来てくれたのに千円も払わないんじゃない」というやさしさが木之下さんの心を掴んでいます。

こうしたお客さんとの深いつながりも移動販売を続けていける理由の一つです。

移動販売車にきたお客さんが「どれにしようかしら」と声を弾ませ商品を選ぶ姿を見ました。

木之下さんは「必要としてくれている人がいる。まだやめられないよね」と笑います。

走るスーパー木之下商店。商品を届けるため走った距離は地球9周分の36万キロ。今日も40人の顔なじみのお客さんに商品を届けるため走ります。





# 褒められて伸びる子のコラム

vol.19 今月のコラムニスト 板垣勝

ickkskn2016

検索



おやっとなさあです！  
ガッキーです。地域おこし協力隊で観光交流課に来てからもうすぐ1年半が経とうとしています。

観光という名のもと、いかに市外の方からお越し頂くかには、メディアでの情報発信が鍵になると思い、積極的にテレビやラジオ・新聞に出たり、SNSで発信をしています。また、観光促進のためにはまずは鹿児島市内の方がたくさん訪れるのが大事であると思い、友人もこの1年弱で600人位はできたでしょうか。本市に遊びに来る友人たちは「いちき串木野市は思ったよりも近い！食べ物美味しいのでまた遊びに来たい」と言って喜んで帰っていくので、今後も鹿児島市内にファンを増やしたいです。

また、県外にファンを増やすことも大事だと思っています。その一つとして先日、博多駅でのイベントに参加し、本市の新しい魅力のネタとして、昨今の漁業被害の元凶であるサメのハンバーガーや串カツをメインで企画してPRしてきました。場所柄若い男女のお客が多く、サメのインパクトもあって多くの来客がありました。いちき串木野市は知らない人が多かったのですが、「こんな美味しいサメや焼酎があり、海も綺麗だからいつか旅行に行く！」とってくれる方も多かったです。人口約154万人の福岡市は魅力的な市場なので、次も何か仕掛けたいと思います。

もう一つは、「私の出身地である山形県から本市や鹿児島に観光に来ないかな」と思っています。山形はおるか、仙台からも鹿児島への飛行機の直行便がないので、東北の人にとって鹿児島はまだ遠いというイメージでしょう。でも、厳冬で生活しているので温暖な地に強い憧れがあり、本市のように魚介類が美味しく綺麗な海がある所にはきっと魅力を感じるでしょう。そこで、鹿児島と山形の交流が芽生えればと思い、先月の地かえて祭りで「山形のソウルフード芋煮&日本酒の提供と観光ブース」を出店しました。芋煮は完売し、日本酒や観光ブース（実は山形県は西郷隆盛と縁深い所）も楽しんで頂けました。

今度は山形県側から呼ばれて、向こうでいちき串木野市をPR出来るように引き続き頑張ります！



## Ichksgram



takatchan\_7

...



👍🗨️📌  
フレンズFM初出演！  
#私の本棚 #初めてのスタジオ #手土産はさつま揚げ #男子ごはん #顔がカタイ  
(高嶋直輝)



misaki\_kameoka

...

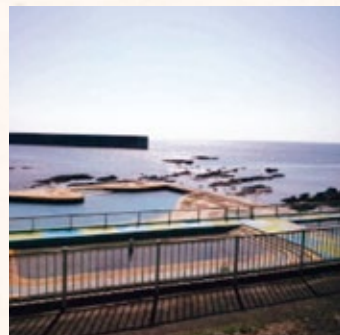


👍🗨️📌  
今夜は、さつまあげ食べたくない？  
#ブルゾンかめみ #ガッキー釘付け  
(亀岡美咲)



hanadanaolo

...



👍🗨️📌  
昼休みに運動がてらよく行く長崎鼻公園の展望台からの景色です。  
(花田直樹)



fmkz

...



👍🗨️📌  
台湾からワーキングホリデーでいちき串木野に来ていたリーさんが次の地へ。日本を楽しみ尽くして帰ってほしい。  
(小林史和)





# まちの話題

## 湊地区「ウエストサイズ大作戦」展開中



湊地区では、住民約50名が、健康のため腹囲を縮めようという「ウエストサイズ大作戦」に11月から取り組み始めました。市のモデル事業を湊地区が引き受けたものです。湊地区では来年2月まで4か月間、3人1組となり、健康運動に参加したり、腹囲を減らすことでポイントを集めると、ポイント上位組は素敵な賞品がもらえます。

最初の腹囲を測った11月5日は地区主催でウォーキング大会も開かれ、さっそく「ウエストサイズ大作戦」に着手、参加者は地区内を思い思いのコースで歩き汗を流しました。湊地区では毎月1回このウォーキングを開催するほか、今後腹囲を減らせるよう色々取り組みを考えていくということです。

## 気を練り譚を練る武者行列参拝



市来猶興舎は妙円寺詣りにあわせ、日置市の徳重神社まで鎧兜を身に付けて行軍する武者行列参拝を毎年続けています。

10月22日、市来猶興舎の約60名の武者行列が今年も市来から徳重神社まで歩き参拝しました。

行列をまとめ、祭文を奏上する大将を今年務めたのは大久保佳苗さん。「昔から続いている行事。大将を務められるのは光栄」と緊張した面持ちながら、出発に際しては「全員で歩ききろう」と力強く呼びかけ氣勢をあげました。

## 高校生の「維新バーガー」好評



来年明治維新150周年を迎えるにあたり市の特産品を活用して新たな食を生み出そうと、市内3校の高校生が夏休みから取り組んできた「維新バーガー」2種類が、10月23日の地かえて祭りで、限定300食販売されました。

維新バーガーは「マグロメンチカツバーガー」と「桜角煮バーガー」の2種類用意されました。「桜角煮バーガー」は市来農芸高校の生徒が育てた「金の桜黒豚」を材料に、神村学園の生徒が商品化、

串木野高校と市来農芸高校の生徒が当日の販売という、3校が協力した「維新バーガー」はすぐに売り切れるほどの人気ぶりでした。



## まぐろ普及出前授業の開催



鹿児島まぐろ同友会・鹿児島まぐろ船主協会など3つの団体が、市内の子ども達にまぐろを食べてもらおうと、学校給食センターにキハダマグロを提供し、10月5日の学校給食に出されました。

同日は、生福小学校で、鹿児島まぐろ同友会が遠洋まぐろ漁業の出前授業として、漁の様子を話したり、まぐろ漁擬似体験などをゲームで楽しみました。その後、子ども達と一緒に給食のまぐろを食べて、交流しました。



## プロの技教える「まちゼミ」始まる



商店主が講師となり、プロのコツや知識を無料で教える26のミニ講座「第1回得する街のゼミナール（まちゼミ）」が11月1日から始まりました。

11月4日、カフェさくらのまちゼミでは3名が受講。栄養士の店主が、「美活・健活・スムージー教室」として果物や野菜を使い4種類のスムージーを作り、「胃腸を整える」といった効能や「固い野菜はレンジでチンしてから」など作り方のコツを伝授しました。その後話は広がり料理の話にまで発展、食材の使い方や調理のコツまで質問が出るなど、和気あいあいと楽しいひと時を参加者は過ごしました。

参加者の一人は「テレビや雑誌でも情報は手に入るが、実際目の前で教えてもらえるのはありがたい」と満足そうでした。

まちゼミは予約制で、11月30日まで開催されます。

●問合せ いちき串木野商工会議所 ☎32-2049

## 100歳おめでとうございます



濱田タ子さん（野元）が9月25日に、100歳の誕生日を迎えました。

タ子さんには、市からお祝いの生花や記念品を贈りました。現在、本市の100歳以上の方は25名です。いつまでもお元気で長生きしてください。

## 「市来の祭写真コンテスト」総合大賞決まる



市来の祭り総合大賞「晴れ舞台」

市来地域で行われる七夕踊・祇園祭・川上踊・虫追踊の4つの祭りを被写体にした「第1回市来の祭写真コンテスト」で、最高賞の総合大賞に久保政行さんの「晴れ舞台」が選ばれました。

コンテストには、240作品の応募があり、総合大賞を含む40点が賞に選ばれました。入賞作品は「市来の七夕踊公式ホームページ」で見ることができるほか、市の文化祭でも展示されました。

また、実行委員会では、もっと祭りを知ってほしいと応募のあった作品の中から来年のカレンダーを作り、現在販売中です。

●問合せ 東瀬戸 ☎090-5382-0393

## 魚がいっぱい泳ぐ海を ～アマモシート作成～



市内4漁協が協力し、アマモという海草の種がくっついたシートを海底に設置し、魚の産卵場所や小魚の住みやすい環境を作り、漁業資源を増やす活動を平成21年から続けています。

今年は10月24日と25日の2日間にわけて、串木野小学校と市来小学校の5年生が、アマモの海での役割を学び、30枚（120㎡分）のアマモシートを作成しました。市来小学校の岸上優理奈さんは、「魚が育ってくれるようにきれいに作った」と話しました。

アマモは種を作り、その種が定着していくことで群落を作ります。今までの取り組みで一部は定着してきています。





## 地域の将来語り合おう 「ふるさと探検隊in冠岳」



点検マップを前に発表する住民

11月4日、冠岳交流センターで、地域住民や地域おこし協力隊など約50名が冠岳の地域づくりについて語り合いました。参加者はこれに先立つ9月、地域の課題や現状を把握するため、冠岳を2地区に別れて歩き、点検マップを作成しました。この日はそのマップを見ながら班ごとに今後の取り組みについて議論し、それぞれ発表しました。

発表では、「水害で崩れなかった橋を『落ちない橋』としてPRしては」とか、「案内看板をつけたほうがよい」など、地域外から人を呼び込むための意見のほか、「近い将来消滅する可能性のある集落のことも考えて計画するべき」と厳しい現実を突きつける意見も出され、白熱した会議となりました。

参加した住民の一人は、「こうしたことを知り得たことはよいこと。地域全体で機運が盛り上がっていくことが大事」と話しました。

## 賑やかに地域で稲刈り



6月に手植えた苗が色づき収穫の時期を迎えた10月15日、河内のふれあい農場で上名地区まちづくり協議会の稲刈りが行われました。米作りをとおして地区の大人と交流する育成会活動です。

今年は神村学園の留学生も加わり、50名程で終始にぎやかに手作業で刈りとり、掛け干し馬に掛ける作業を行いました。やや肌寒い曇り日和でしたが、最後に女性部が差し入れたおにぎり・豚汁・しし汁を皆で一緒に食べ、身も心も温まっていました。

## 文化芸術に親しむ「文化祭」



10月31日から11月10日まで、市民文化センターやいちきアクアホールで芸能発表や作品展示があり、多くの市民が文化芸術の秋を楽しみました。

また、今年は文化協会が「文化は地域の品格・誇り。各団体が繋がり子どもの世代にこの文化を引き継いでいこう」と呼びかけ、市内の文化30団



交流会

体約100名が集まり、初めての交流会を11月5日夜、シーサイドガーデンさのさで開催、団体紹介や酒を酌み交わし交流を深めました。

## 南極の氷おもしろいね



南極の氷を触る児童

11月6日、串木野小学校3年生から6年生の約400人が、元南極観測船「宗谷」の乗組員、鮫島正和さんから南極観測の体験談を聞きました。

鮫島さんは昭和35年から37年まで第5・6次の観測隊として参加、昭和基地と「宗谷」間の物資の輸送などを手掛け、「生きて帰れるか覚悟して出港した」ことや「白夜で寝る時間が分からなくなった」こと、また、観測隊に同行し映画にもなったカラフト犬のタロとジロのうち、タロを日本に連れて帰ったことなどを話しました。

また、会場には南極の氷も展示され、子ども達は、氷に閉じ込められた気泡が弾ける音を聞き、触れては「冷たい」とか「泡がいっぱい入っている」などと歓声をあげていました。



## 一人だけの金婚を祝い励ます会



10月3日、シーサイドガーデンさのさで、「一人だけの金婚を祝い励ます会及び在宅福祉アドバイザー（ともしびグループ活動推進員）の集い」が開催されました。

会は市地域女性団体連絡協議会が開催したもので、高齢者宅への訪問活動を続けているともしびグループ活動推進員をはじめ、市内女性団体の会員など約170名が参加し、一人金婚者28名を祝い励ました。

会では、誤嚥防止のための「ひっかけん体操」の紹介や「うそ電話詐欺」についての講話、尺八の演奏やフラダンスなどもありました。

## 青少年国際協力体験事業団員が訪問



7月23日から30日まで、鹿児島県青少年国際協力体験事業でラオス人民民主共和国を訪問した藤崎蘭さん（神村学園高等部2年）と得永美潤さん（神村学園中等部2年）が市長に報告に訪れました。

二人は、体験事業の中で助産師やパソコン指導に従事する現地青年海外協力隊の活動状況を視察。また、現地の家庭でホームステイを体験するなど貴重な体験をしてきました。ラオスは世界で最も貧しい国と言われながらも人々はとても暖かく、家族のように接してもらったことや、医療現場で十分な医療器具がなくても触診によりしっかり胎児の状況を把握していることなど、ラオスでの体験を熱く語りました。

## 大会結果

### ● 湊町悠遊クラブグラウンドゴルフ大会優勝



10月25日「ゆめ・ときめき鹿児島ねりんぐグラウンドゴルフ大会」が鹿児島市で開催され、県内10ブロックの各市町村から選ばれた64チームが競いました。本市からは主将の野崎幸人さんほか4名の湊町悠遊クラブほか1チームが出場。野崎さん達のチーム平均年齢は79歳ながら、熟練の技で9本のホールインワンを出し、本市のチームとしては初の優勝に輝きました。

### ● 第65回 串木野弓道大会（主な成績）



参加者148名（計50チーム）。主な成績

#### 【個人の部】

- ・シニアの部 5位 橋元 進（串木野A）
- ・高校生の部 優勝 中村すず（神村学園）
- ・中学生の部 優勝 濱田剛琉（串木野中B）
- 2位 梶 啓介（串木野中A）
- 3位 宍野詩萌（串木野中女子）

### ● 第40回 B & G杯少年剣道錬成大会



- ・小学生の部（11チーム参加）
  - 優 勝 伊集院剣心館Aチーム
  - 準優勝 育英館剣道スポーツ少年団
  - 第3位 暁スポーツ少年団 / 天昌日新剣道
- ・中学生の部（11チーム参加）
  - 優 勝 伊集院・上市来道場
  - 準優勝 吹上中学校Aチーム
  - 第3位 東市来中学校 / 祁答院中学校